

【主な出来事】

- 連立協議は進まず、ドドン大統領は早期選挙の可能性が90%と発言。他方、31日に民主党が社会党に連立協議を呼びかけたことで、両党による組閣が近く発表されるのではとの観測が広まった。
- ドドン大統領、ユーラシア経済同盟首脳会合に出席。プーチン露大統領とも会談。

1. 内政

連立協議

▼ドドン大統領、早期選挙の可能性は90%と発言

・16日、ドドン大統領は、憲法が選挙後3ヶ月以内に議会が政府を組織することが出来ず、法律を何ら可決出来ない場合に解散されると規定していることに対し、それが選挙の有効性が認められてから3ヶ月後(6月9日)なのか最初の議会が招集されてから3ヶ月後なのか(6月21日)明確ではないとして、憲法裁判所の見解を問うとした。また、仮に後者の場合には7月中旬に解散のための大統領令に署名することになり、早期選挙は10月後半になるとの見通しを述べつつ、早期選挙の可能性は90%であるとした。

▼ACUM、議会招集を社会党に提案

- ・18日、ナスターセACUM共同議長は、議会議長や各委員会委員長を選出するために議会を5月21日及び22日に招集することを求める嘆願書にACUM議員26名が署名した旨を発表した。
- ・21日、社会党は右ACUMの提案を拒否すると表明。

▼ドドン大統領、早期選挙の行方は6月第一週に決着と予想

・24日、ドドン大統領は、早期選挙になるか否かは6月3日～7日の間に決まるであろうとした。また、6月2日～4日に社会党が再度全国評議会を開催し、早期選挙に進むか否かの意志決定を行う可能性があるとして述べた。更に、早期選挙となる場合、それは10月19日～11月17日の間であるとした。

▼民主党、社会党との連立協議を提案

・31日、ガムラリ民主党報道官は、民主党は社会党の議会議長候補を支持する用意がある旨発言すると共に、ACUMは責任ある対応をしておらず、民主党としては早期選挙を避けるために必要な行動をとるとし、組閣に関する社会党の提案のいくつかは実現可能であると述べた。また、チェボタリ民主党副代表は、民主党は社会党に対し連立協議を呼びかけたことを明らかにした。

その他

▼キシニョフ市内でLGBTイベント開催

・19日、キシニョフ市内でLGBTイベントが行われ、200～300人が参加した。一方でそれに反対するファミリー・フェスティバルが、ドドン大統領の後援の下で行われ、数

千人が参加したが、警察が管理し、大きな混乱は発生しなかった。

▼OSCE/ODIHR、議会選挙の最終報告書を発表

・22日、OSCE/ODIHRは、2月24日に行われた議会選挙の最終報告書を発表した。同報告書は、選挙は概ね自由かつ透明性を持って行われたと評価する一方、比例区と小選挙区の混合制の下での選挙は十分な議論が欠如し、行政機関のリソースの乱用や不服申し立てへの対応など取り組むべき多くの課題が残されているとした。

・投票日には大きな混乱は生じなかったとしつつも、トランスニストリア地区からの大量の選挙民のバス移動について選挙民への現金の支払いなどがなかったか警察が捜査を続けていると指摘した。

▼欧州議会選挙にモルドバ人3.8万人が投票

・26日、ルーマニアとの二重国籍を持つモルドバ人約3.8万人が欧州議会選挙に投票したと発表された。36.8%が国民自由党、29.8%が国民運動党、9.7%がルーマニア救出同盟、8.8%が社会民主党に投票した。

2. 外政

▼ウリアノブスキ外務・欧州統合相、ゼレンスキ・ウクライナ大統領就任式典に出席

・20日、ウリアノブスキ外務・欧州統合相は、ゼレンスキ・ウクライナ新大統領の就任式典に参加した。招待状はフィリプ首相宛に送られたが、フィリプ首相が健康上の理由で参加できなかったため、ウリアノブスキ大臣が代わりに出席した。

・チョコイ大統領外交顧問は、ドドン大統領は大統領就任式には出席しなかったが、ゼレンスキ大統領と電話会談を行ったと発表、電話会談は友好的かつ建設的であったと述べた。

▼露外務報道官、モルドバがロシア人の入国を妨害しているとしてモルドバ政府を非難

・23日、ザハロフ露外務報道官は、モルドバがロシア人のモルドバ入国を妨害していることは二国間関係の発展を阻害していると述べ、モルドバ政府の対応を批判した。

▼サンドゥPAS党首及びナスターセDA党首、メルケル独首相らと会談

・24日、サンドゥPAS党首及びナスターセDA党首は、ミ

ュンヘンで行われた欧州人民党の会合に参加し、メルケル独首相やハーン欧州委員(欧州近隣政策・拡大交渉担当)と意見交換を行った。

▼ドドン大統領、EEU首脳会議に出席

・29日、ドドン大統領は、カザフスタンで行われたユーラシア経済同盟(EEU)首脳会議にオブザーバーとして出席。ドドン大統領は、モルドバ社会はEEUの統合プロセスに関心を持っている旨述べつつ、モルドバの国内問題が一刻も早く解決されて政府がEEUとの協力に一層積極的に取り組むことができることを期待する旨発言した。
・また、会合のマージンでプーチン露大統領と会談し、同会談後には6月第一週にはコザク露副首相がモルドバを訪問予定である旨明らかにした。

3. 経済

▼国立銀行、インフレ率予測を上方修正

・16日、モルドバ国立銀行は2019年第4四半期のインフレ率が5.1%まで上昇するとの予測を発表。今年2月時点では4.9%と発表していた。同様に2020年末時点は6.5%と予測(今年2月時点では5%と発表)。

▼2019年第一四半期の観光統計

・17日、国家統計局は2019年第1四半期のモルドバにおける観光業に関するデータを発表した。国内の宿泊施設には、55.3千人の宿泊が記録され、内31千人が外国観光客(56%)、24.3千人が国内観光客(44%)であった。前年同月比11.4%の上昇。

▼露ガスプロムがモルドバガスを代金未払いで提訴

・17日、ガスプロムがモルドバガスに対し、2016年に供給したガスの代金319.5百万ドルの支払いを求めて、同社を国際商業仲裁裁判所に提訴したことが明らかとなった。2018年にもガスプロムは、2015年のモルドバガスの未払い金427.8百万ドルの支払いを求める訴えを同裁判所に起こし、訴えは認められている。

▼2019年第1四半期の工業生産1.5%の上昇

・20日、国家統計局は2019年第1四半期の工業生産は対前年同期比1.5%の上昇と発表した。特に、鉱工業・採石業が対前年同月比80.2%の伸び。

▼ガブリチ経済インフラ相、DCFTA閣僚会合出席

・21日、ガブリチ経済インフラ相は、キエフで開催されたDCFTA閣僚会議(モルドバ、ウクライナ、ジョージア)に出席し、同地域の経済発展、ビジネス環境の構築等について協議を行った。

▼Moldindconbankのブルガリア資本への売却

・21日、モルドバ大手銀行 Moldindconbank の株式63.89%を保有するブルガリア投資会社 Doverie が、単独の株式保有者を目指して、残り36.11%(約22.74百万ドル)を購入するために、国家金融市場委員会に申請を行ったことが明らかとなった。

▼モルドバ中央証券寄託公社の新設

・21日、モルドバ国立銀行傘下にモルドバ中央証券寄託公社が USAID の支援を得て設立された。同公社は、モ

ルドバの法人が発行する証券の登録、保管等の業務を行う。既存の証券記録所は公社に証券保有者の情報や関連書類を送付しなければならない。

▼ウクライナ、セメント輸入に反ダンピング税を導入

・22日、ウクライナ省庁間貿易委員会はロシア、ベラルーシ、モルドバからのセメントの輸入に反ダンピング税を導入する旨発表した。モルドバからのセメントについては、関税率94.46%が課されることとなる。

▼2019年第1四半期保険掛け金総額3.4%上昇

・22日、国家統計局は、2019年第1四半期の保険の総掛け金が343.4百万レイ(約19.07百万ドル)、対前年同期比3.4%の上昇になったと発表した。
・また、同時期の保険会社の総収入は、614.6百万レイ(約34.14百万ドル)、前年同期比23%の上昇で、利益は対前年比5倍の31.9百万レイ(約1.77百万ドル)。
・但し、2018年のモルドバのGDPに占める保険業界の割合は0.8%であり、他の先進国での8~9%と比して、10分の1の水準。

▼2019年第1四半期の外国投資が低迷

・24日、国家金融市場委員会の統計が公表され、2019年第1四半期の外国からの投資は25件、総額857.3百万レイ(約47.6百万ドル)となり、対前年同期比5分の1であったことが明らかとなった。

▼2019年第1四半期の建設統計

・24日、国家統計局は、2019年第1四半期の建設統計を発表した。建設総額は、13.64億レイ(75.8百万ドル)、対前年同期比15.2%の上昇であった。

▼2019年4月の海外個人送金が微増

・25日、国立銀行は、2019年4月の海外からの個人向け送金が104.63百万ドル、対前年同月比5.9%上昇したと発表した。
・2019年1~4月までの累計額は、381.5百万ドルで、対前年同期比3.8%の減少。
・主な送金元は、ロシア21.7%、イスラエル18.9%、イタリア12.4%、米国8.2%、ドイツ7.2%。

▼2018年のモルドバガス活動報告

・27日、モルドバガスは、2018年の年次報告書を発表した。それによれば同年のガス供給量は1,069.5百万m³で対前年比14%の上昇であった。同社はガスプロムから1,129百万m³のガスを輸入(対前年比9.3%の上昇)。モルドバにおけるガス消費者は、Termoelectrica 社が全体の33.6%、続いて、一般家庭のガス消費が32.4%となっている。

▼2019年第1四半期の不動産投資

・28日、2019年第1四半期の不動産投資総額が、3,257.5百万レイ(約181百万ドル)となり、前年同期比25.1%の上昇となったことが明らかとなった。うち70.5%が個人投資家、6.6%が国家、5.3%が地方自治体、4.9%が外国からの投資であった。

▼2019年1~4月の国家予算執行状況

・28日、財務省は、2019年1～4月の国家予算執行状況を発表した。歳入は、12,014.2百万レイ(約667.5百万ドル)で、前年同期比8.6%の上昇。うち95%は税収によるもの。歳出は、13,701.8百万レイ(約761.2百万ドル)で、前年同期比8.8%の上昇。顕著な伸びを示したのが、民間サービスへの支払い45.6%増、社会保障費40%増、国有関連施設への支払28%増、教育費25%増。

▼2019年第1四半期の小売・サービス売上げが17.3%増加

・29日、国家統計局は、2019年第1四半期の小売・サービス(車両及び二輪自動車を除く)の売上げが、対前年同期比で17.3%増加したと発表した。車両及び二輪自動車は27.7%の上昇。

▼農地の15%を外国人が所有

・29日、モルドバの農地約15%(約300千ヘクタール)を外国人が所有しているとの調査が明らかになった。モルドバでは外国人の土地所有が認められていないが、外国企業が国内に会社を設立し、この会社が更にモルドバに国内会社を設立すれば、同会社はモルドバ企業と見なされ、農地の購入が可能になるとのこと。または、外国人がモルドバ人を通じて間接的に農地を取得する場合もある。多くの場合、小さい農地を大きな農地としてまとめて更に高い値段で長期貸与するか売却しており、投機的な目的で行われている。

▼政府の住宅ローン優遇措置

・29日、政府は住宅ローンの50%を融資する「ファースト・ホーム」プログラムを採択した。政府は最大60万レイ(約3.3万ドル)を融資する。子どもがいる場合は、住宅ローンの100%の融資が可能となっている。

▼キシニョフ市主催国際投資フォーラムの開催

・30日、キシニョフ市は民間投資を促進し、公的セクターと民間セクターのパートナーシップ構築を目的とする初の国際投資フォーラムを市内ホテルで開催した。ウクライナ、スウェーデン、ルーマニア、リトアニア、英国、中国、韓国、米国、デンマーク等から数百人が参加した。

経済協力

▼ルーマニア、環境保護事業に10百万ユーロの無償援助

・25日、ルーマニアは、2017年に署名された対モルド

バ無償援助100百万ユーロのうち、10百万ユーロをブク川沿岸清掃計画のために使うことを決定した。ブク川沿岸清掃計画は、ストラシェニ地区21kmとキシニョフ地区24kmにわたって実施される。その他、5百万ユーロは、プルツ川環境システム回復のため、地下水公害除去のため及び温室効果ガス削減のために使われる予定。

▼世銀、道路建設に100百万レイの融資

・29日、世銀が総額100百万レイ(約5.56百万ドル)のPeresecina－Hartopul Mare－Ohrincea道路18.5kmの道路建設に融資することが明らかとなった。工事期間は18ヶ月間。

4. 各種統計

▼2019年経済開放度ランキング

・29日、英国の研究機関Legatum Instituteが行った2019年経済開放度ランキングにおいて、モルドバが昨年から2つ順位を上げて、157カ国中82位となったことが明らかとなった。モルドバは、司法の独立、道路インフラの整備、起業設立の条件等の面でのネガティブな点があると指摘されている。経済開放度が高いのは、香港、米国、スイス、独、シンガポールなど。

▼18歳以下の人口が減少

・29日、国家統計局は、モルドバの18歳以下の子どもの数を発表した。2019年1月時点66.9万人で1年前よりも約6.4千人の減少。

▼2018年高額所得者統計

・30日、モルドバ国税局は、2018年に百万レイ以上の所得があった高額所得者が1,760人であったと発表した(昨年より40人減)。最年少は21歳で最高齢は90歳。総額で480百万レイ(約60百万ドル)の税収となり、収入の最高額は、83百万レイ(約4.6百万ドル)。

5. 対日関係

▼地方病院に対し草の根無償資金協力

・17日、ドンドゥシェニ地区病院に対する草の根無償資金協力の引き渡し式が行われた。約9.4万ドルの支援で内視鏡用大腸ファイバースコープや超音波診断装置などを購入した。

・30日、ブリチェニ県病院に対する草の根無償資金協力の引き渡し式が行われた。約8万ドルの支援で血液計数測定装置などを購入した。

(了)